

小山合川（朝日町立あさひ野小学校）

●実施状況

朝日町あさひ野小学校3年生を対象に生態系に配慮して整備された農業排水路で、整備後生き物の生態がどの様に回復しているかを確認することを目的のひとつとして調査を行っている。子供たちは、普段入ってはいけないと言われている小川に入り、タモでいろいろな生物を捕まえ、とても楽しそうだった。特に、大きなドジョウ、アカハライモリ、トノサマカエル、ヤゴなどに歓声を上げていた。また、魚津水族館の飼育研究員の方から、生き物の名前や特徴などを説明してもらい、水槽に入った生き物を回してもらおうと、生き物の特徴をまじかに観察できて、とても感心している様子だった。

場 所：朝日町殿町地内
（小山合川）

実 施 日：平成30年7月11日（水曜日）

参 加 者：朝日町立あさひ野小学校3年生26人
学校職員2人
魚津水族館飼育員2人
朝日町土地改良区職員1人
県職員10人

計41人

活動内容：・農業用施設の役割説明
・捕獲調査
・魚津水族館からの生き物の説明

捕獲生物：コイ、ドジョウ、タカハヤ、オニヤンマヤゴ、
ヒメゲンゴロウ、ツチガエル、トノサマカエル、
オタマジャクシ、カワニナ、サワガニなど



●参加児童の感想

3年生 女子児童

いろいろな生き物が川の中に出てびっくりしました。たとえば「ドジョウ」や「アカハライモリ」、「ツチガエル」「ヒメゲンゴロウ」「マルタニシ」という貝のなかまそれに「カワニナ」という貝、「オタマジャクシ」、「カタツムリ」みたいな生き物がいました。わたしは、「おたまじゃくし」を1匹きだけ、とれました。生き物をつかまえるのはむずかしいんだと思いました。でも、みんないっぱい出ていてすごいなと思いました。夏休みになるといっぱい生き物が出てくるので、すこしだけでもつかまえてみたいです。いろいろな生き物の名前や特長を調べてみたいと思いました。今日は、とても楽しかったです。

3年生 男子児童

ぼくは、今日の川の生き物や田んぼの生き物の名前はそんなに知りませんでした。だけど教えてもらおうと、めずらしい魚や生き物がある知りました。ぼくが一番すごいなあと思ったのは、カワニナです。わけは、ホタルのえさになるからです。ぼくは、川になんかぜんぜん生き物がないと思っていました。田んぼの生き物図かんをみるだけで、いっぱいいて、びっくりしました。

3年生 女子児童

わたしは、ヤゴをつかまえた時がすごくうれしかったです。なぜかという、なんだか、強そうだったからです。あんなのがトンボになるなんて、ふしぎだなとおもいました。あと、マルタニシやカワニナの貝もいるなんて、びっくりしました。それからドジョウのオス、メスの見分け方も、おもしろかったです。また、生き物をつかまえたんです。川や田んぼの生き物を大切にしていきたいです。今日はとっても、とっても楽しかったです。